

福岡市食育推進事業一覧(平成23年度実施事業分)

1 家庭・地域における食育の推進 (1) ライフステージに応じた食育の取り組み

資料3

	事業名	実施時期	実績 (人数・件数等)	内容	担当局・課 (関係課)
1	マタニティスクール	随時	集団68回 延べ783人 個別指導79人	母子の健全な発育をはかるため、妊娠中の女性に対して、食生活の面からの指導の実施	各区健康課
2	離乳食教室	随時	94回 2,609人 (月1~2回/区)	乳児のよい食習慣の確立をはかるため、保護者に対して、離乳食の進め方等について講話・試食等の実施	各区健康課
3	離乳食準備指導	随時	228回 14,210人 (月1~2回/区)	乳児の4か月健診時に離乳の進め方や作り方、与え方等について講話の実施	各区健康課
4	乳幼児健康診査	随時	909人 (月2~3回/区)	1才6か月児、3歳児を対象に保健指導の中で、生活習慣の確立とおやつや朝ごはんに関することなど食生活指導を実施	各区健康課
5	(乳幼児健康診査) 食育エプロンシアター	随時	19回 909名	3歳児検診時の待ち時間を利用して、食育エプロンシアターを実施	城南区健康課
6	元気でいただきます料理講習会	7~2月	4回 79名	未就学児の保護者を対象に、料理講習会を実施	城南区健康課
7	子どもの生活リズム向上のための普及啓発事業	随時	220人・6回	子どもの健やかな発育発達を促すために欠かせない「早寝・早起き・朝ごはん・しっかり外で遊ぶ」の基本的な生活習慣の大切さを普及啓発するため、18年度より生活リズム講演会や生活リズムキャンペーン等実施。平成21年度から23年度にかけて、全25校区で「げんきっこチャレンジ教室in〇〇公園」を開催。	南区地域保健福祉課
8	食育相談会	随時	8回 70名	子どもプラザにおいて、個別に食育相談を実施	城南区健康課
9	その他の母子教育	7月14日	2回 (90人)	こどものおやつや食事、食生活習慣について、栄養士等が健康教室を実施	早良区地域保健福祉課
10	乳幼児保護者対象出前講座	随時	10回実施 参加者408人	乳幼児からの食育により、地域住民の生涯にわたる健康的な生活を支援するため、「早寝早起き朝ごはん」を基本とした規則正しい生活リズムの確立と成長に応じた食事のすすめ方や必要な栄養バランス等の習得を目的として、乳幼児期の保護者を対象に出前講座の実施。	西区健康課、 地域保健福祉課
11	母子巡回健康相談 (栄養)	随時	126回 2,801人 (H22)	健康相談に参加した乳幼児の親に対し乳児の離乳食や幼児のおやつ、食習慣について健康教育を実施	各区 地域保健福祉課
12	ヤングウ〜ママ★集まれ	随時	4回 / 93人	20歳前後で出産した母親と子どもを対象に調理実習と食育講話を実施	西区地域保健福祉課
13	親子食育講座	7月28日 8月24日	66人	4歳~小学4年生の子供とその保護者を対象に調理実習を通して健康的な食べ方を楽しく学習する講座。	健康づくり財団 健康推進課
14	栄養相談	随時	223回 411人 (月2~3回/区)	乳幼児・高齢者および病気における栄養に関する個別相談日の開催	各区健康課
15	「早寝 早起き 朝ごはん」事業	随時	15回 384人+こども182人、 スタッフとして食進 会59人+ボランティア24人	保育園(所)、幼稚園、食生活改善推進員協議会、福岡女子大学の食育ボランティアサークル等と連携し、こどもの朝食摂取率の向上をめざして調理実習、試食、講話等を実施	東区健康課
16	親子食育教室	6月に2回 8月に2回 計4回	4回合計 37組 91名 (大人39名子ども52名)	「食」に関する知識と選択能力の習得、及び健全な食生活の実践を支援するため、親子を対象に、博多の郷土料理実習や清涼飲料水の糖度測定などとおして、郷土料理や生活習慣病と食中毒の予防等について学ぶ食育教室を実施した。	博多区健康課、衛生課 (食品安全推進課)
17	食とくらしの啓発展	9月23日	116人	保健福祉局食品安全推進課と共催で講座を開催。 (食育関連) ・お菓子について学ぼう ・プロから学ぶ家庭の味 ・オリジナル辛子明太子に挑戦!	市民局 消費生活センター

福岡市食育推進事業一覧(平成23年度実施事業分)

1 家庭・地域における食育の推進

(1) ライフステージに応じた食育の取り組み

	事業名	実施時期	実績 (人数・件数等)	内容	担当局・課 (関係課)
18	小児生活習慣病予防教室 (あいろ親子教室)	夏休み 1講座	14人	福岡市医師会と共催。小児科医と連携し、食事・運動面での親子ぐるみでの生活習慣改善を支援。	健康づくり財団 健康推進課
19	子ども料理教室	7～10月	5回実施 参加者128人	子どもの心と体の健康づくりをねらいとして、小学生及びその保護者を対象に、健全な食生活を営むために必要な食に関する理解や判断力を身につけ、適切な食品選択や食事準備のために必要な知識・技術を得るために、材料の選び方、調理、正しい食習慣の形成等の食生活共同体験教室を実施。	西区健康課
20	かんたん朝食レシピの作成	2～3月	1500部作成	若者期の朝食喫食率向上のための取組として、区内の大学生とワーキングを開催し、かんたん朝食レシピを作成した。	南区健康課
21	食育バランスガイドキャンペーン	6月6日～ 10日 10月3日～ 7日	-	福岡大学学生食堂において「食事バランスガイド」に基づく食生活の実践をすすめるキャンペーン。パネル展、食事バランスガイドチェック、食事指導を実施。	城南区健康課
22	食育ポスター“栄養バランスの 宝石箱”作成	10月	100部	学生などの意見を取り入れ、栄養バランスの大切さをアピールした、高校・大学生向けの食育啓発ポスターを作成。区内の高校・大学を訪問し、PRを依頼。	西区健康課
23	若者期食育推進ワーキング	4～9月	計6回開催	若者期の朝食喫食率向上のための取組として、区内の大学生とワーキングを開催し、コンビニで販売する朝食向けの商品の開発を行った。	南区健康課
24	働くママとパパのマタニティスクール	土曜日 年10回	335人	夫婦で協力しながら子育てできるように知識等の提供、食生活の面からの指導の実施。	健康づくり財団 健康推進課
25	わかもの料理教室	1月 3月	2回実施 参加者66人	16歳から25歳くらいの年齢で単身(1人暮らし)者、又は家庭で料理を作る機会の少ない学生や若年就労者を対象に、生活習慣病の予防を目的とした食に関する知識と食を選択する判断力を身につけ、自己管理能力の向上を目指すことを主旨とした食育料理講習会を実施。	西区健康課
26	1日糖尿病教室	土曜日 年6回	62人	糖尿病の基礎知識、食事の講話、試食、運動実技。生活習慣改善を支援する。	健康づくり財団 健康推進課
27	ウエストリーグ ～打倒!メタボ!!～	随時	2シリーズ / 165人	メタリックシンドローム予防の普及啓発を目的とし、通信制で運動習慣や食生活改善に向けての継続支援を行なう。	西区地域保健福祉課
28	くらしの実験講座	随時	10人	グループからの要望により、公民館等に出向き、糖度測定等の実習を交えた講座を開催。 テーマ/ジュースの中の砂糖の量はどのくらい! 講師/消費生活センター職員	市民局 消費生活センター
29	校区献血時栄養指導	随時	139回 1,066人 (1回/校区)	献血不適の方に対して、貧血予防などの栄養指導の実施	各区 健康課
30	校区健康日本21事業	随時	45回 1,386人 ※うち栄養士出務7回 (146人)	メタリックシンドロームをはじめとした生活習慣病についての普及啓発と予防の推進	早良区地域保健福祉課
31	消費生活フェア	9月23日	-	消費者団体等と共催で講座やパネル展等を開催。 (食育関連) 体験コーナー:清涼飲料水の糖度測定 地産地消	市民局 消費生活センター
32	食育講演会	2月16日	101名	テーマ:「楽しく食べて、健康に!」 講師:キューピー株式会社 犬飼進氏	南区健康課
33	所内 メタリックシンドローム予防	6～8月 11～12月	6回 (87人)	※HCの管理栄養士が講話	早良区地域保健福祉課

福岡市食育推進事業一覧(平成23年度実施事業分)

1 家庭・地域における食育の推進 (1) ライフステージに応じた食育の取り組み

	事業名	実施時期	実績 (人数・件数等)	内容	担当局・課 (関係課)
34	スリムにスイッチ教室	随時	50人・4回	メタボリックシンドローム予防の普及啓発を目的に、運動習慣や食生活改善に向けての教室。	南区地域保健福祉課
35	生活習慣病に関する健康教育	随時	19回 / 594人	所内や公民館等においてメタリックシンドロームや糖尿病等生活習慣病予防の教育を実施	西区地域保健福祉課
36	成人向け健康教育健康相談事業	随時	105人・5回	メタリックシンドローム予防などの生活習慣病予防推進及び、8020を目指した歯科指導等	中央区地域保健福祉課
37	西区版食事バランスガイド 作成	10月	リーフレット8000部 パネル1点	自分や家族の食事について量や質の見直しができるよう、西区の豊かな旬の食材を取り入れた西区版食事バランスガイド・西区版地産地消レシピを作成。校区文化祭をはじめ各種事業において配布・PR。市政だよりにて広報、保健所にて配布。	西区健康課
38	西区版地産地消レシピ 作成	1月	5,000部	西区で取れる食材を活用したレシピの作成	西区健康課
39	ふくおか市民糖尿病教室	11月6日	738人	糖尿病についての講演会、食事療法の展示、食事相談などを実施。他団体との共同開催。	福岡市医師会地域医療課 保健福祉局健康増進課 健康づくり財団
40	ヘルシースクール	毎月	42回 63人 (月1回/月)	栄養指導、保健指導、スポーツクラブの案内などにより生活習慣の改善を目指す個別健康相談を開催。	各区 健康課
41	メタボリックシンドローム予防セミナー	随時	6回 114人	メタボリックシンドローム予防及び、健康増進の正しい知識の普及・啓発を行い、主体的に生活改善できるように健康教育を実施。	東区地域保健福祉課
42	やせナイト塾 ニコニコベースの運動教室	金曜夜年6 講座 土曜昼年12 講座	49人 59人	運動をきっかけとした生活習慣改善教室の中で、食事の知識等の提供を行う。	健康づくり財団 健康推進課
43	健康度診断1日コース	木・日曜日 年40回	498人	受診者へメタボリックシンドロームの基礎知識、予防のための食事・運動について講習。	健康づくり財団 健康推進課
44	骨と体脂肪チェック	水・木・土曜 日 年36回	176人	骨塩量・体脂肪測定を実施し、生活習慣改善を支援。	健康づくり財団 健康推進課
45	特定保健指導	土・日曜日 年23回	672人	特定健診受診者へメタボリックシンドロームの基礎知識、予防のための食事・運動について講習。	健康づくり財団 健康推進課
46	保護者向け料理教室	12~3月	3回実施 参加者58人	仕事を持つ子育て中の保護者を対象に、家族の心と身体の健康づくりをねらいとして、健全な食生活を営むために必要な食に関する知識と技術を習得する共同料理教室を実施。	西区健康課
47	生き生き講座	随時	28,832人	高齢者が要介護状態にならないよう低栄養予防や食生活改善や栄養について指導を実施。	各区 地域保健福祉課
48	板屋地区食事調査	7~8月	15名	買い物環境が十分でなく、公共交通機関もない当地区において、食事調査を実施し、現状及び課題を把握し、食事に関する指導助言を行った。	早良区健康課
49	介護予防教室	随時	1,105人	・高齢者の食生活について ・お口の健康について	各区 地域保健福祉課
50	転倒予防教室	随時	3,130人	高齢者が要介護状態にならないよう実施している転倒予防教室において、低栄養予防、食生活改善や栄養について指導を実施。	各区 地域保健福祉課
51	ホームページによる食情報の発信	随時	-	レシピ集、ホークス応援食育弁当コンテスト実施の掲示など	西区健康課

福岡市食育推進事業一覧(平成23年度実施事業分)

1 家庭・地域における食育の推進 (2) 地域における食育の支援のためのネットワークづくり

	事業名	実施時期	実績 (人数・件数等)	内容	担当局・課 (関係課)
1	「どんたく西新広場」における食育の推進	5月3日	300人	早良区食生活改善推進員協議会と協働で、どんたく西新広場で、「朝食を食べよう」チラシ、ポケットティッシュ、レシピ集を配布し、食育の推進を図った。	早良区健康課
2	ウエルネスレストラン食育事業	296日開館	来場者63,870人	料理モデルとパソコンを使って健康的な食べ方を学ぶ展示施設(常設)を運営する。	健康づくり財団健康推進課
3	健康づくり応援団の店における情報発信	随時	-	早良区食生活改善推進員協議会と協働で、ヘルシーメニューレシピのリーフレット等を作成し、商店街の協力店舗(健康づくり応援団の店)を通じて健康情報を発信した。	早良区健康課
4	健康づくり啓発活動	10月30日	371人 (アンケート回収数)	早良区食生活改善推進員協議会及び交通局と連携し、地下鉄フェスタに於いて「野菜を計ってみよう!クイズ」等の体験型の健康づくり啓発を行った。	早良区健康課
5	子育てサロン・公民館親子教室での健康教育	随時	371人・11回	子供のおやつや食事、食生活習慣などについて保健師が栄養士等と一緒に健康教室を実施。	中央区地域保健福祉課
6	食育月間(6月)・食育の日(毎月19日)の普及啓発	随時	118回 4,302人	保健福祉センター事業において周知、広報の実施	各区健康課
7	食育月間における食育の推進	6月19日	200人	早良区食生活改善推進員協議会と協働で、食育月間/食育の日に合わせ、西新プラリバ前で、「朝食を食べよう」チラシ、ポケットティッシュ、レシピ集を配布し、食育の推進を図った。	早良区健康課
8	食育推進コーナー「西区版食事バランスガイド~家族で楽しく作ろう♪レシピ~」	10月28日	約300名	健康フェア時に開催。西区の豊かな食材を取り入れた「西区版食事バランスガイド」を使ったレシピや料理見本、パネル等を展示。	西区健康課
9	食育ネットワーク会議の開催	随時	11回 147人 (年1~2回/区)	各区において食育推進のためのネットワーク会議の立ち上げ	各区健康課
10	生活習慣病予防月間事業「健康食パーティー」	2月	346食の試食	生活習慣病予防月間事業として食事バランスガイドの普及を図り、各区食生活改善推進員と協働で食育推進を進める	各区健康課
11	福岡市健康づくり月間食育イベント(野菜クイズ)	10月10日 ~ 10月11日	1回	健康日本21福岡市計画と福岡市食育推進計画の普及啓発を目的とする体験コーナーやパネル展の実施 ソラリアプラザ1階	保健福祉局健康増進課
12	健康フェスティバル	10月	1,012食の試食	各区食生活改善推進員と協働で、健康をサポートするテーマをきっかけ、弁当等を作成、販売し、バランスのよい食事の普及を図った。	各区健康課
13	食育月間パネル展	6月	各区1週間程	食育活動を紹介したパネルや、区で作成した食育啓発媒体等を展示。	各区健康課
14	ウエルネスレストラン団体への講習	随時	市内小学校41校3283人 その他19団体583人	小学校等から団体で訪問がある際に食事バランスガイドによる健康的な食事について解説し講習する。	健康づくり財団健康推進課
15	食育媒体作成	年間	食卓メモ5種、 ミニポスター6種、 リーフレット8種、 ポップメモ10種作成	朝食摂取やバランスのよい食生活を啓発するために、食卓メモやミニポスターを作成	城南区健康課
16	女性農業者育成支援事業	8~3月	味噌づくり 小学校25校 2,039名	女性農業者を地域農業を支える人材として育成することを目的とした事業の一環として、また、食と農の知識の普及や地域農業文化の継承のため、小学校に於いて味噌づくりの指導を行う。	農林水産局農業振興課
17	ホークス応援食育弁当コンテスト	12~3月	応募数247作品 受賞数6作品	ソフトバンクとの包括連携協定に基づく共同事業として、テーマを「大好きなホークスの選手への手作り弁当をつくっちゃOh!」とし、西区の農水畜産物を活用した、家庭や学校などで作った食育弁当のコンテストを実施。	西区健康課

福岡市食育推進事業一覧(平成23年度実施事業分)

1 家庭・地域における食育の推進 (2) 地域における食育の支援のためのネットワークづくり

	事業名	実施時期	実績 (人数・件数等)	内容	担当局・課 (関係課)
18	食事バランスガイド体験コーナー設置	6月17・18日 10月9・10日	249人	百貨店等において食事バランスガイドの普及啓発を行う。	健康づくり財団 健康推進課
19	食生活改善推進員研修会	通年	7回 (各区年1回) 合計212回 6,429人	・区総会時の研修会において食育「食事バランスガイド」等についての講演会開催 ・食生活改善推進員研修会のなかで食育について学習会を実施	各区 健康課
20	食生活改善推進員養成教室	5～8月	78日 1,537人	健康づくりの食生活改善を行うため、地域リーダーとなるボランティア養成教室の開催	各区 健康課

2 学校・保育所・幼稚園等における食育の推進

	事業名	実施時期	実績 (人数・件数等)	内容	担当局・課 (関係課)
1	保育所における食育の推進	通年	177保育所で随時	食育年間計画を作成し、各年齢毎の保育計画(食育含む)に基づき保育や給食時に食育を実施(栽培活動など体験型活動含む)	こども未来局 保育所指導課
2	小学校 栄養教諭・学校栄養職員による 配置校・担当校への食に関する指導	随時	配置校: 全学年 担当校: 1・5年	配置校: 食に関する指導の全体計画に基づき、教科等における指導を計画的に実施 担当校: 1・5年生全学級を対象に指導	教育委員会 健康教育課
3	人形劇等による食育指導 (各区食育推進事業)	随時	博多区・南区・早良区・ 西区の関係小学校	人形劇→博多区・西区 DVDによる食育→南区 パネルシアター→早良区	教育委員会 健康教育課
4	中学校 栄養教諭・学校栄養職員による 配置校・担当校への食に関する指導	随時	全中学校	給食センター兼務の中学校籍栄養教諭等が担当エリアの中学校を定期的に訪問し、指導	教育委員会 健康教育課
5	学習と関連付けた給食献立作成	毎月	毎月1テーマ	各月の小学校給食に教科学習等に関連する食材や献立を取り入れて、給食を生きた教材として活用	教育委員会 健康教育課
6	学童菜園事業	6～3月	板付小・小笹小・草ヶ江小・ 弥永西小・賀茂小・福重小	学校菜園における野菜の栽培指導及び給食を通じた生産者と児童との交流により、食育を推進する。	農林水産局 農業振興課
7	学校給食コンテスト (各区食育推進事業)	10月8日	応募作品数1915件	中学校所属の栄養教諭等が中学生、特別支援学校中・高等部の生徒を対象に給食に出して欲しい献立を募集し、給食への興味・関心を高める	教育委員会 健康教育課
8	献立配膳図・「食」一口メモ	月1回	小中特別支援学校	各クラス毎に掲示、食に関する情報提供	教育委員会 健康教育課
9	市内農産物学校給食活用推進事業	4～3月	作付面積 200ha 品目 ジャガイモ、玉ねぎ、人参	学校給食へ市内産農産物の供給を拡大するため、給食での使用量が特に多いじゃがいも、玉ねぎ、人参の生産を奨励して、地産地消及び転作田の活用を推進する。 (作付計画面積: 200a)	農林水産局 農業振興課
10	食育計画に基づいた保育所給食献立作成・食育チラシ作成	通年	月1回	発育発達に応じた食育計画に基づき、献立作成を実施。月に1回は行事食や郷土料理を取り入れるようにしている。また、保育所において、食育だより・園内掲示等に使用できるように、食育チラシを作成。	こども未来局 保育所指導課
11	保育所給食を通じての食育の推進	通年	177保育所で随時	保育所給食で、給食を作るときの臭い、音を身近に感じる五感や給食を通していろいろな食材や調理法など、食に関する体験と、友達と一緒に食べる楽しさや食事のマナー等を習得する。	こども未来局 保育所指導課
12	放送原稿 「きょうの献立なあに」 「ランチタイムズ」	毎日	小中特別支援学校	放送委員等が、毎日の献立に関する説明を行ない、食に関する関心を高める	教育委員会 健康教育課

福岡市食育推進事業一覧(平成23年度実施事業分)

2 学校・保育所・幼稚園等における食育の推進

	事業名	実施時期	実績 (人数・件数等)	内容	担当局・課 (関係課)
13	学校給食における除去食対応	随時	小学校全校	アレルギー除去食(卵・マヨネーズ・ごま・ごま油・ピーナツ)を実施	教育委員会 健康教育課
14	給食における食物アレルギー対応	随時	177保育所 対象者 約1,600人	保育所における除去食や代替え食等のアレルギー対応	こども未来局 保育所指導課
15	小中特別支援学校における食物アレルギー実態調査	5月	小中特別支援学校児童生徒	食物アレルギーの実態を調査して、状況の把握を行なう	教育委員会 健康教育課
16	学校給食週間	1月24 ~30日	小中特別支援学校	学校給食の意義や役割等についての理解を深めるため、学校給食に対する校内行事等の取組を実施	教育委員会 健康教育課
17	給食試食会	随時	小中特別支援学校 保護者 6,536人 地域 1,226人	保護者や地域を対象に、試食を通して学校給食についての理解を深めてもらい、学校と連携した家庭や地域における食育推進について講話を行なう	教育委員会 健康教育課
18	給食試食会・保護者講演会	随時	各保育所年2回程度実施	保護者等に対して保育所給食や食生活についての理解を深めてもらうため、給食試食会や食に関する講演会を行う	こども未来局 保育所指導課
19	給食だより・食育だよりなど食生活についての情報発信	随時	各保育所月1回程度	保育所給食のメニューや行事食、栄養の働きなどについてのおたよりを発行し、保護者に配布。また、毎日の給食の展示を行うとともにおすすめレシピの配布。	こども未来局 保育所指導課
20	食育便り(給食だより)	月1回	全家庭向け (栄養教諭等配置校)	給食を通じた食育情報の提供	教育委員会 健康教育課
21	朝食喫食調査及び指導	6月	小学校全校 中学校20校	小中学生を対象にした朝食喫食の状況調査と結果の分析を行ない、朝食指導に活用	教育委員会 健康教育課
22	農林水産まつり	11月12~ 13日	給食試食800名 栄養診断 献立展示 食育パネルシアター	「食育推進コーナー」を設け、学校給食に対するパネルや献立の展示、給食試食、栄養バランス診断などを行ない、市民へ食の大切さを啓発	教育委員会 健康教育課
23	毎月19日の食育の日	毎月19日	小中特別支援学校	小中特別支援学校において食に関する指導を行なう	教育委員会 健康教育課
24	子育て支援事業	随時	23回 参加者295名	保育所給食担当者が、未就学児をもつ保護者(子育てサークル等)に対し、公民館等に出向いて、乳幼児食の調理実習を実施する。	こども未来局 保育所指導課
25	子どものえがお展	10月26~30 日	ソラリアプラザ1階 (9種類・650部配布)	福岡市保育協会主催の子どものえがお展の会場において、食事バランスガイド・レシピ・朝食についてのパンフレットや冊子を展示及び配布	こども未来局 保育所指導課
26	料理講習会(各区食育推進事業)	随時	東区3回 早良区1回	東区、早良区の栄養教諭等が5校の保護者を対象に地場産物を取り入れた料理や朝食などについて実技講習会を行なう	教育委員会 健康教育課
27	地域と連携した食育推進	随時	延べ回数 444回 参加延べ人数 16,546人	<公民館> 乳幼児ふれあい学級、家庭教育学級、子どもの健全育成関連事業等において、食育をテーマとした学習や料理実習を実施	市民局 公民館調整課
28	「弁当の日」	随時	小学校 27校 中学校 16校	手作り弁当の日を年に数回実施	教育委員会 健康教育課
29	栄養教諭・学校栄養職員研修	6~1月	栄養教諭、学校栄養職員 4回 延べ284人	児童生徒の食育を担う職員の更なる資質向上のための研修をおこなう	教育委員会 健康教育課
30	教頭研修会	6月	小中特別支援学校教頭 222名	各学校の食育推進体制について教頭を対象に講習会を行なう	教育委員会 健康教育課
31	子どもの健やかな成長と食生活についての研修会(家庭教育支援パンフレット研修会)	8月	幼小中高特別支援の 教職員 237名	家庭の教育力向上のために全保護者に配付している冊子の内容について教職員が理解を深め、意識啓発を図る。	教育委員会 学校指導課

福岡市食育推進事業一覧(平成23年度実施事業分)

2 学校・保育所・幼稚園等における食育の推進

	事業名	実施時期	実績 (人数・件数等)	内容	担当局・課 (関係課)
32	児童福祉施設に対する巡回指導	5~2月	135カ所	保育所やその他の児童福祉施設への指導監査時に栄養管理・衛生・食育等についての指導助言を行う。民間保育園を訪問し、衛生実技の実技指導及び助言を行う。	こども未来局 保育所指導課
33	食育教材集の作成	2月	177保育所へ配布	福岡市保育士会給食グループと共同で食育教材集を制作し、市内の保育所へ配布。	こども未来局 保育所指導課
34	食育事例集の発行	8月	200部作成	公立保育所における食育の取り組みを冊子としてまとめ、市内の保育所へ配布。	こども未来局 保育所指導課
35	新献立等調理研修会	9月	2回実施 延べ45人	保育所給食の質の向上を図るため、新メニュー等については調理実習を実施。	こども未来局 保育所指導課
36	調理業務員等研修	7月29日 8月5日	小学校調理業務員等 2回 延べ1,070人	給食に関わる職員への食育推進計画の周知及び食育推進に関する研修	教育委員会 健康教育課
37	乳児食研修(講演会)	5月27日	約230人	保育所調理担当者・乳児担当保育士に対し、「乳幼児の栄養管理と食育」についての講演を行い、給食及び食育についての知識の向上を図る。	こども未来局 保育所指導課

福岡市食育推進事業一覧(平成23年度実施事業分)

3 生産者と消費者との交流や農林漁業の活性化

	事業名	実施時期	実績 (人数・件数等)	内容	担当局・課 (関係課)
1	いきいき農村づくり応援団事業(農業体験)	7~3月	58人 (3コース 定員各20名)	休耕地を利用して、市民に「大豆」「ブロッコリー」「高菜」の種まきから収穫までの農作業や、収穫物を使っての調理・加工体験をってもらうことで、農業への関心を高めるとともに休耕地の有効活用を進めるもの。	農林水産局 農業振興課
2	体験漁業(漁船でGo!)	7~8月	2回 延49人	博多湾での1日漁師体験と地元漁師料理の試食。小学4年生以上60歳未満を対象に志賀島・姪浜で実施	農林水産局 水産振興課
3	地域の魅力発信事業	11月	【志賀島地区】 勝馬かしわ飯祭り 50名	人口減少、高齢化が進む農漁村地域の魅力を都心部に発信し、地域の振興や活性化を支援する事業。その中のイベントの一つとして、勝馬地区の農家で古くから食べられていたかしわ飯をもっと多くの方に味わってもらうため新米の季節に合わせて開催している。	農林水産局 農業振興課
4	酪農体験スクール	7月	1回 30名	市内の小学生及びその保護者を対象に、酪農家での酪農体験や乳製品加工工場の見学等を実施	農林水産局 農業振興課
5	酪農体験ツアー	9月	1回 20名	成人を対象に酪農家での酪農体験や乳製品を使った料理教室等を実施。	農林水産局 農業振興課
6	朝市・夕市等の直販事業への支援	随時	・年間を通じ直販支援 ・西浦さかなまつり等の イベント支援	地元で生産された農水産物を直接消費者に販売する。姪浜・志賀島の朝市、伊崎・弘の夕市、玄界島の直販市、唐泊のカキ焼き小屋などがある	農林水産局 水産振興課
7	玄界うまかもん食育事業	8~2月	27回 811人	魚介類を使った料理教室等を中学生、高校生、中学校の家庭科教諭、親子を対象に実施した。	農林水産局 水産振興課
8	給食残滓のリサイクル	随時	小中特別支援学校	単独調理方式の学校は米飯を、共同調理方式の学校はパン・米飯・おかず・調理くずを飼料としてリサイクルする	教育委員会 健康教育課
9	牛乳パックのリサイクル	随時	小学校114校 中学校8校	牛乳パックのリサイクルを通して資源の大切さを学習、参加校にはリサイクルしてできたトイレトペーパーを配付	教育委員会 健康教育課
10	中央卸売市場料理教室	2~3月	82人	調理学校の先生を講師に向かえ、魚、肉、野菜等の生鮮3品のうち1つをメインテーマに調理実習を行い、生鮮3品の普及促進、食育及び市場の紹介を図る。	農林水産局 市場課
11	食と農の体験教室	8~2月	産地見学・料理教室 4回 71名 食育推進事業(生産者との 交流会・親子料理教室・ みそづくり体験) 全3回 53名	市内産野菜を食材とした市民対象の料理教室と併せ、産地や直売所の見学、青年農業者との交流会やみそづくり体験等により市内産農畜産物及び農業に対する消費者の理解促進を図るとともに、食育を推進する。料理教室で使用したレシピは、リーフレットの形で市民に広報し、市内産野菜の消費拡大を図る。	農林水産局 農業振興課

4 食文化の継承と国際交流

	事業名	実施時期	実績 (人数・件数等)	内容	担当局・課 (関係課)
1	家庭教育支援 講師派遣事業	6~2月	実施園中 食育に関するもの 116名 2回	保育所・保育園・幼稚園への講師派遣 子どもの食や生活リズムの確立の重要性を始め、心身の健全な育成のための家庭教育のあり方について親の理解を深める。	教育委員会 生涯学習課
2	家庭教育支援 入学説明会等を活用した学習会	6~2月	小学校 6校 中学校 1校 653名	ほとんどの保護者が参加する入学説明会や保護者懇談会を活用して、家庭教育の重要性やあり方の認識を深めるため、学習会を実施する。その中でも食は、重要な内容である。	教育委員会 生涯学習課

福岡市食育推進事業一覧(平成23年度実施事業分)

5 安全安心な食生活

	事業名	実施時期	実績 (人数・件数等)	内容	担当局・課 (関係課)
1	食品取扱施設に対する立入検査	通年	・食品衛生法の許可を要する施設31,899件に対し、延べ39,303回立入調査を実施 ・それ以外の食品取扱い施設18,378件に対し、延べ42,438回立入調査を実施(条例許可施設、給食施設を含む)	食品取扱い施設に立入り、施設の衛生状態や販売される食品の表示の確認や事業者に対する指導やアドバイスをこなす	保健福祉局 食品安全推進課 (各区衛生課)
2	収去検査	通年	理化学検査:2,336件、細菌検査:1,417件を実施し、30件(理化学:23、細菌:7)の違反を発見(食品衛生検査所、食肉衛生検査所分を含む)	市内の製造所や販売店で食品を抜き取り、細菌、食品添加物、残留農薬等の検査を行い、食品の安全性を確認する	保健福祉局 食品安全推進課 (各区衛生課・食肉・食検・保環研)
3	集団給食施設(学校給食)などに対する立入検査	通年	対象施設769件に対し、延べ704回立入調査を実施	学校、保育所、社会福祉施設などの集団給食施設に立入り、衛生状態の確認や食中毒の予防のアドバイスを行う	保健福祉局 食品安全推進課 (各区衛生課)
4	「食の安全・安心の確保に関する福岡市の取り組み」映像の企画・制作	3月	・DVD(ケース入り1枚) ・福岡市HP公開用データ	本市食品衛生行政の取組を映像で市民に周知・広報するためのDVDを制作	保健福祉局 食品安全推進課 (博多区衛生課・食肉・食検・保環研)
5	市場(食品衛生検査所)見学	通年	鮮魚・青果計18回(329人)	鮮魚市場または青果市場(食品衛生検査所)の見学・意見交換	保健福祉局 食品安全推進課 (食検)
6	会社員のための健康情報定期便	春、夏、秋、冬の計4回	毎回約750社	健康に関するチラシを作成し、春、夏、秋、冬の計4回、企業への郵送及び電子メールにより情報提供を行った。	博多区健康課、衛生課
7	外食栄養成分表示に関する情報提供等	随時	市民対象 27回 496人 業者対象 14回 593人	栄養成分表示に関する普及啓発	各区健康課
8	外食栄養成分表示の店事業	随時	233店	市民の食にかかわる健康づくりの支援を行う飲食店を「福岡市栄養成分表示の店」として登録し、また、その情報提供を推進する。	保健福祉局 健康増進課
9	くらしメールの発行・配布	2月	A5版 20,000部発行	生活衛生に関する検査結果や行政の取組を解説した情報誌の発行・配布 「やさしいようせい」を表紙に取り入れ、親しみやすくわかりやすい情報提供に努めている	保健福祉局 食品安全推進課 (各区衛生課・食肉・食検・保環研)
10	検査で学ぶ食品講座	8月	2回シリーズ(城南区民18人、大学生8人)	市販の食品を検査して、食品添加物や農薬について学ぶ(中村学園大学との共働)	保健福祉局 食品安全推進課 (城南区衛生課)
11	市政だより等による情報発信	通年	市政だより(区版)3回 区役所掲示板3回(計6ヶ月) フリーペーパー55,000部 チラシ等2,000セット配布	市政だより(区版)記事掲載 区役所掲示板での啓発 フリーペーパーへの記事の掲載 市民へ食品衛生月間及び食中毒予防のための情報を広く周知するため、食品衛生月間のチラシ等を街頭で配布	保健福祉局 食品安全推進課 (中央区衛生課)
12	食の安全安心推進事業「タメになるため蔵食ゼミ」	9~12月	4回シリーズ(20人)	食の安全を考える体験型講座を実施。講座の内容は次のとおり。①食の安全安心に関する勉強会(表示や添加物、最近のトピックス)②食品工場の見学③食品の検査と検査施設の見学④検査結果から学ぶミニ講演会	保健福祉局 食品安全推進課 (南区衛生課)
13	食の安全安心探検隊	7~10月	3回シリーズ(15人)	食の安全安心確保を目的として、消費者が日頃利用しているスーパーから試買検査を行うとともに、当該スーパーの衛生検査を実施し、その結果をもとに消費者・スーパー・行政の3者で意見交換会を実施した。	保健福祉局 食品安全推進課 (博多区衛生課)
14	食品衛生月間行事	8月	親子94組(217人)、食肉は42人	食品衛生月間行事において、料理教室や工場・市場見学等を通じ、食中毒予防の啓発を実施。	保健福祉局 食品安全推進課 (各区衛生課・食肉・食検)

福岡市食育推進事業一覧(平成23年度実施事業分)

5 安全安心な食生活

	事業名	実施時期	実績 (人数・件数等)	内容	担当局・課 (関係課)
15	食品衛生研修会	4月	4月12日 69名 4月27日 約230名	保育所やその他の児童福祉施設における衛生管理について講演会を開催し、安全な給食の提供を行う。	子ども未来局 保育所指導課
16	食品工場等見学・交流会	4~9月	4回(95人)	施設見学(食品工場など)の後、参加者、工場、保健所職員で質問・感想を話しあう。	保健福祉局 食品安全推進課 (東区衛生課)
17	特定給食施設研修会	5~3月	821人	病院や老人施設などの給食従事者に対して健康づくりの栄養知識や衛生知識・食育に関する情報などの講話の実施	各区 健康課
18	バザー開設者に対する衛生講習	通年	回数:106回 参加人数:3,214人	地域でのバザーや模擬店等で提供される食品の衛生確保のための講習会の開催や保健所での乳幼児健診などを利用した食中毒予防の講習会の開催	保健福祉局 食品安全推進課 (各区衛生課)
19	ホームページによる食品の安全性に関する情報提供	通年	トピックスや記者投げ込み資料を適宜掲載 違反食品等の情報を四半期毎に掲載	本市ホームページによる食品の安全性に関する情報の提供	保健福祉局 食品安全推進課 (各区衛生課)
20	市民を対象とした講習会	通年	回数:74回 参加者:2,402人	市民を対象とした「くらしのステップアップセミナー」や出前講座の開催	保健福祉局 食品安全推進課 (各区衛生課)
21	食の安全安心スクール	H22.2~ H23.7月	4回シリーズ(40人)	事業者や行政の食の安全に関する取り組みを消費者に知っていただくことで、お互いの信頼関係を創る足がかりとして、消費者への食への安心へとつなげていくもの。(平成23年度中に試買、校内発表会を実施)	保健福祉局 食品安全推進課 (西区衛生課)
22	食肉の生食の危険性を訴えるパンフレットの作成及び配布	通年	子どもの保護者 約2,500枚 専門学校生徒等 約1,300枚	食肉の生食の危険性を訴えるパンフレット「STOP!肉の生食」の作成及び配布	保健福祉局 食品安全推進課 (中央区衛生課)
23	中央区イベント「健康フェア」	10月	168人	衛生課ブース「しっかり手洗、キレイな手」を設置し、手洗い体験を通じて衛生教育を行う。	保健福祉局 食品安全推進課 (中央区衛生課)